

## 第 4 回次世代へ光り輝く「教育立県ちば」を推進する懇話会の開催について

第 4 回次世代へ光り輝く「教育立県ちば」を推進する懇話会を、平成 30 年 11 月 2 日（金）午後 5 時からホテルポートプラザちばで開催しました。

第 4 回の会議では、「家庭・地域の教育力の向上と活用」と「体育・スポーツと文化の振興」をテーマに御意見をいただきました。

## 1 日 時

平成 30 年 11 月 2 日（金）午後 5 時から午後 7 時 30 分まで

## 2 場 所

ホテルポートプラザちば 2 階 ロイヤル

## 3 内 容

- (1) 家庭・地域の教育力の向上と活用
- (2) 体育・スポーツと文化の振興

## 4 出席委員等

## (1) 委員

貞廣齋子座長、天笠茂委員、大田紀子委員、銭谷眞美委員  
(中山理副座長は所用のため欠席)

## (2) 特別委員

鈴木みゆき特別委員、浪越一喜特別委員、久留島浩特別委員

## 5 特別委員の主な意見

## (1) 家庭・地域の教育力の向上と活用

## 【鈴木みゆき特別委員】

- 家庭、学校、地域全体で子供の成長を支える地域学校協働活動は、「学校がどう門を開くか」が課題であり、「地域の中で学校が必要とされているか、どうか」地域住民の思いの強さがとても重要である。
- 家庭教育への支援は、保護者がセルフ・エンパワーメント（自己強化、主体的行動の強化）ができるような支援を目指すとともに、支援を受けた保護者が支援をする側に育つという支援の循環システムづくりが必要である。

## (2) 体育・スポーツと文化の振興

## 【浪越一喜特別委員】

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、ボランティアに参加した人々が大会後もボランティアとして活躍できる仕組みを構築すべきである。
- 総合型地域スポーツクラブは、スポーツを通じた健康増進、子育て支援、障害者スポーツに取り組むなど、地域住民が参画する地域づくりに大変有効であるので、市町村に総合型地域スポーツクラブの設置を一層働きかける必要がある。

## 【久留島浩特別委員】

- 子供と一緒に学区を歩いて、学区の歴史を学ぶ学習に取り組んでほしい。今ならまだ江戸時代の痕跡が残っており、学区の中の文化財、歴史的遺跡について学ぶことができる。水害や津波など、歴史に学ぶことはとても重要である。
- 地域の自然、歴史、文化資料を次世代へ残すためには、地域の文化財を自分たちで決めることができる住民を増やすことが大切である。そのためには、学校が、文化的な拠点となり、地域住民と学区の歴史を共有できる環境をつくる必要がある。